

瀬田川流域クリーン作戦は、平成26年度から滋賀びわ湖漁業協同組合瀬田支部が中心となって、同漁業協同組合湖南支部、勢多川漁協、近隣自治会、瀬田川リパブリ隊やボランティアの方が参加し、瀬田川に繁茂する特定外来植物（オオバナミズキンバイ、ナガエツルノゲイトウ、ミズヒマワリ）の除去や河床の耕耘、藻刈り等を行い、生態系等の保全活動に取り組んでいるものです。

今回は、10月20日（日）に令和6年度最終となる4回目の活動を実施いたしました。引き続き本活動を通じて瀬田川の環境をきれいに保って参ります。

概要

- 日 時 令和6年10月20日（日）8:00～12:00
- 場 所 瀬田川70.0k～75.0k付近（瀬田川洗堰付近～琵琶湖境界付近）
- 主催：瀬田川流域クリーン作戦（滋賀びわ湖漁業協同組合瀬田支部、滋賀びわ湖漁業協同組合湖南支部、勢多川漁協、NPO瀬田川未来塾）
- 協力：滋賀県、大津市、琵琶湖河川事務所、淀川ダム統合管理事務所
- 参加者数 46名（滋賀県2名、大津市1名、琵琶湖河川事務所5名）
- 実施内容 水際等の外来水生植物の駆除、水草の除去、浮遊一般ゴミ（ペットボトル、缶等）
- 回収量 オオバナミズキンバイ（特定外来水生植物）等：約6.2t（藻を含む）、一般ゴミ約7袋

主な作業箇所



朝礼 河部副所長挨拶（左）



特定外来植物除草後の運搬作業



回収した水草の揚陸・仮置き作業（瀬田川右岸73.2k付近）

